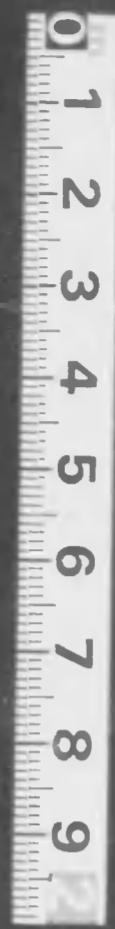


寫眞週報

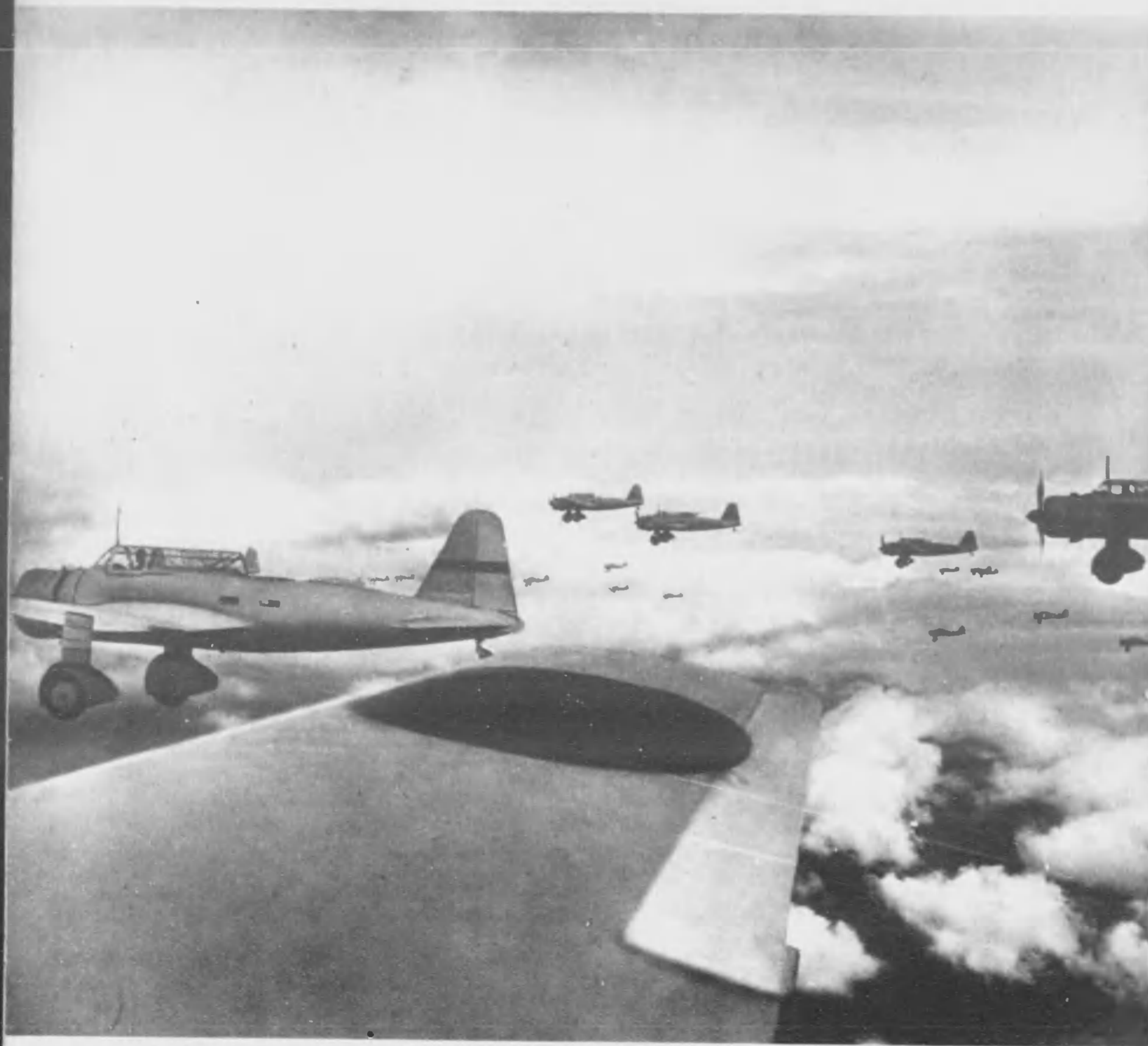
編輯部情報閣内
ンセ十・號五卅百第・日五廿月九



航空特輯



機爆輕銳新軍陸 でん包に翼鵬を州餘百四



撮影 吉崎松雄

「航空日本の歌」

(一) 無敵の響銀色の翼きりりとまつしぐら前線遙か荒鷲の大空翔けるあの姿

(二) 皇國の華と大君に生命捧げて悠々と不滅の凱歌けふもまた歴史を飾るたのもしき

(三) 科學の翼雲わけて拓く空路は善隣の尊い使命火と燃える我等の赤い日の丸機

(四) 七つの海を羽搏いて行くぞ世界のそらの路翼の國の日本の希望をのせて高らかに

腸疾患治療と豫防に

ビオフィェルミンは、生活力、繁殖力共に強盛なる乳酸菌を主剤とし之に乳酸菌の作用を補強する消化菌を共存せしめたる、整腸殺菌・消化剤にして……

- ①腸内の腐敗及び異常發酵を防止し、腸機能を正常ならしむ。
 - ②有害細菌を殺滅し、毒素の体内吸収を防ぎ、便通を調整す。
 - ③澱粉蛋白質を消化し、栄養分の体内吸収を佳良ならしむ。
- この諸作用が相俟つて各種腸疾患の治療と豫防並に保健に奏効す。

ビオフィェルミン

〔用途〕

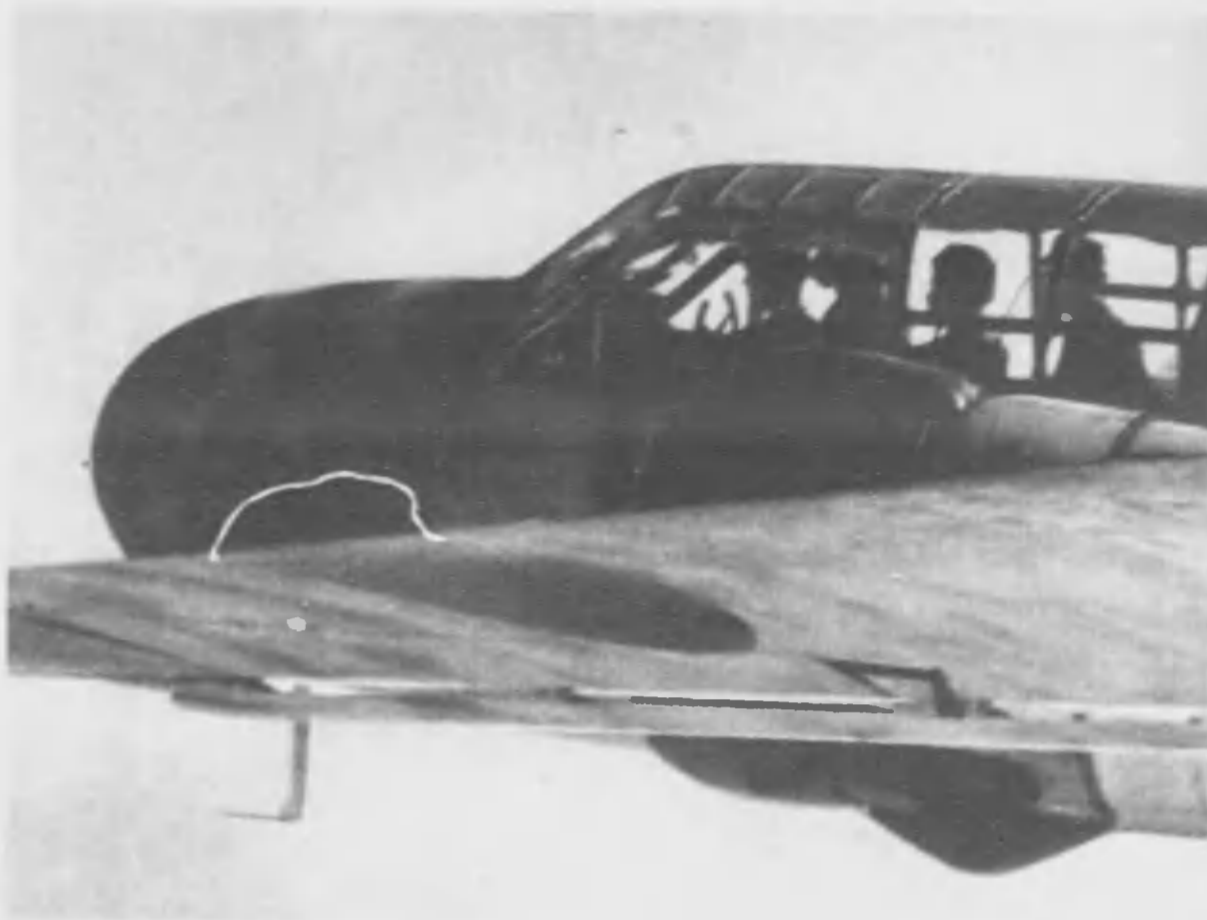
- 一 急性慢性腸カタル、下痢
- 一 消化不良、常習便秘、脚氣
- 一 小兒下痢、緑便、消化不良
- 一 疫病・赤痢・コレラ・腸チフス等の治療と豫防に。



粉末と錠の二種あり

店商衛兵長田武 元賣發

重慶連續爆炸行



基地を出る時は絶好の爆撃日と、今日こそはと意気こんで来たが、四川に近づくに従って密雲が多くなってくる。これではまた重慶は雲に包まれてゐるだらう。思はず舌打ちしたくなる。しかし蜀犬陽に吠えるといはれる四川の空だやむをえまい



だが、エンチンはますます快調愛機の爆音に耳を澄ますと身体一杯熱い血潮がたぎってくる。今日こそやるぞ、ふと自爆した僚機が目に見えて、喉の裏が熱くなる。さうだ、思ひ切りやるぞ

編隊は大陸の空を壓して、層また層の密雲を突切つて行く。時計を見ると、もう五時近い。そろそろ重慶だ。案の條、密雲で遮られてさつぱり視野がきかない。爆音で日軍來を知つたのだから、敵の高角砲と高射機銃があはてたやうに唸りはじめた

艦隊長機は？ 既に密雲に機首を突きこんでゐる、おくれでなるものか、操縦桿を方一杯押してぐいと機首を下げる。四千、三千、二千、機は急角度でぐんぐん下降する、千米、はれ、見え出したぞ、お馴染の重慶だ。既に死の街と化しつゝある重慶、わが軍の急襲に右往左往する敵兵がはつきり見えるやうだ、既に僚機の爆撃で火を發してゐるのが二、三ヶ所、さあ今日は何處を吹とばしてやらう

(S 海軍の手記から)

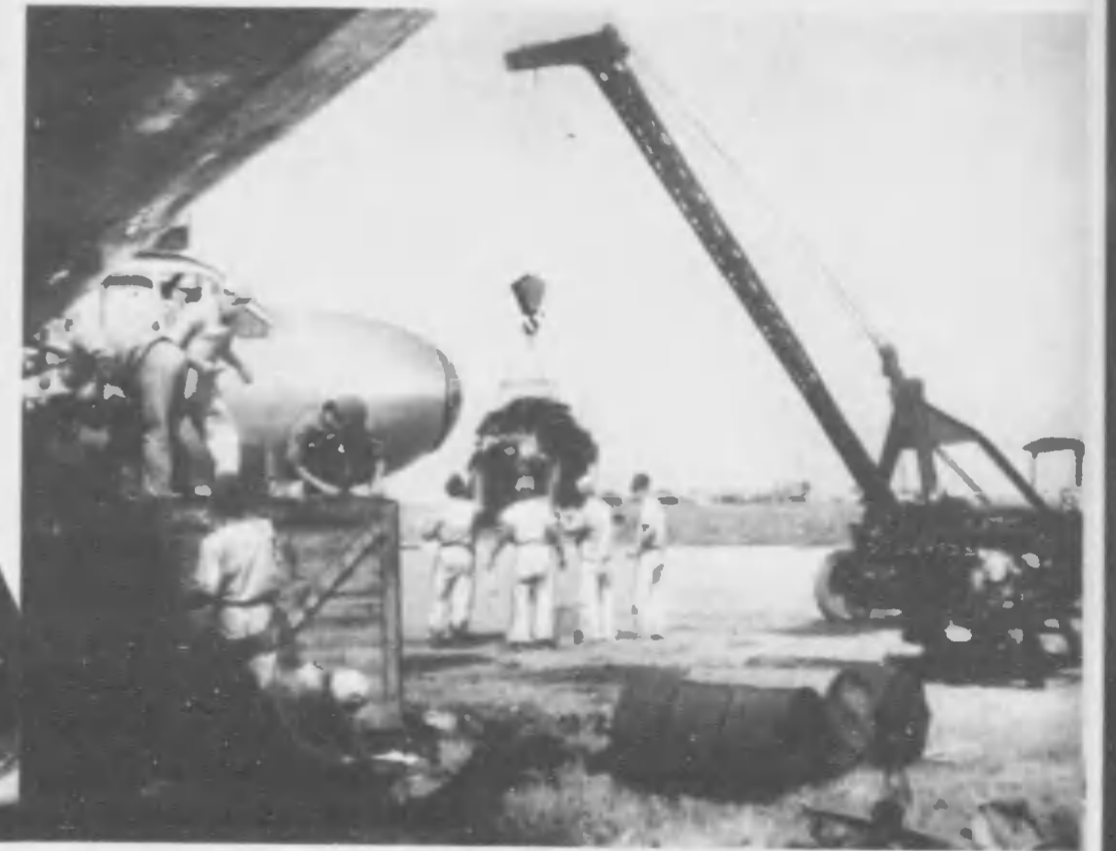


海軍省撮影

飛ばぬ翼の人の人々

撮影 海軍省

連日活躍した機は右側機関に武
動を語る如く弾復も生々しく凱
旋した。さあ、發動機の修繕だ



輝く戦功をたて夜に入つて、基地に歸つた
爆撃機は息つく暇もなく、明朝はまた爆撃
行た。夜間から出發寸前の曉までかよつて
微光燈を頭上に整備員は不慮の整備に當る

「〇〇一等水兵」「ハイ」この手紙の差出
人は女たぞ、たゞでは渡さん、戒律だ。金
十銭徴發だ。故國を遠く離れた兵隊さんに
故郷の便りはとびつきたくなるほどうれし
い。ここにはまた戒律の深い味もある

かの渡洋爆撃以來、敵前上陸作戦に
敵基地爆撃に或は殘敵掃蕩に野かしい
戦果を収め、敵空軍を完全にたゞしきの
めしたわが航空隊の機動の陸にはその
線の下力持となつて機體の修理や
調整に當つてゐる地上勤務員の並々な
らぬ努力のあることを忘れてはならな
い。しかも近代航空戦は前線が進むにつ
れてその基地も前進する。そこでは、
また敵の敗残兵が出没する中に、
地上勤務員は機體を組立てる傍ら基地
の設置にまで當る。いま支那大陸にあ
る海軍航空隊前線基地ではこの地上勤
務員が、日夜をわかつたこの困難な勤
務を日常茶飯事のやうに淡々とやつて
のけてゐる

エンヂンの調子も上乘、機體の修理も終つ
た海軍は、また限りなく敵部の爆撃に向ふ。
「行つてこいよ。やつつけてくれ。そして
無事に歸還してくれ」不慮の整備員目を見
くした整備員は帽子を振り、聲を限りに見
送る

わが海軍の猛襲に敵空軍は摺伏した。した
がつて地上勤務員もめづらしく閑ありの
態、けふは魚捕ひに興ずる



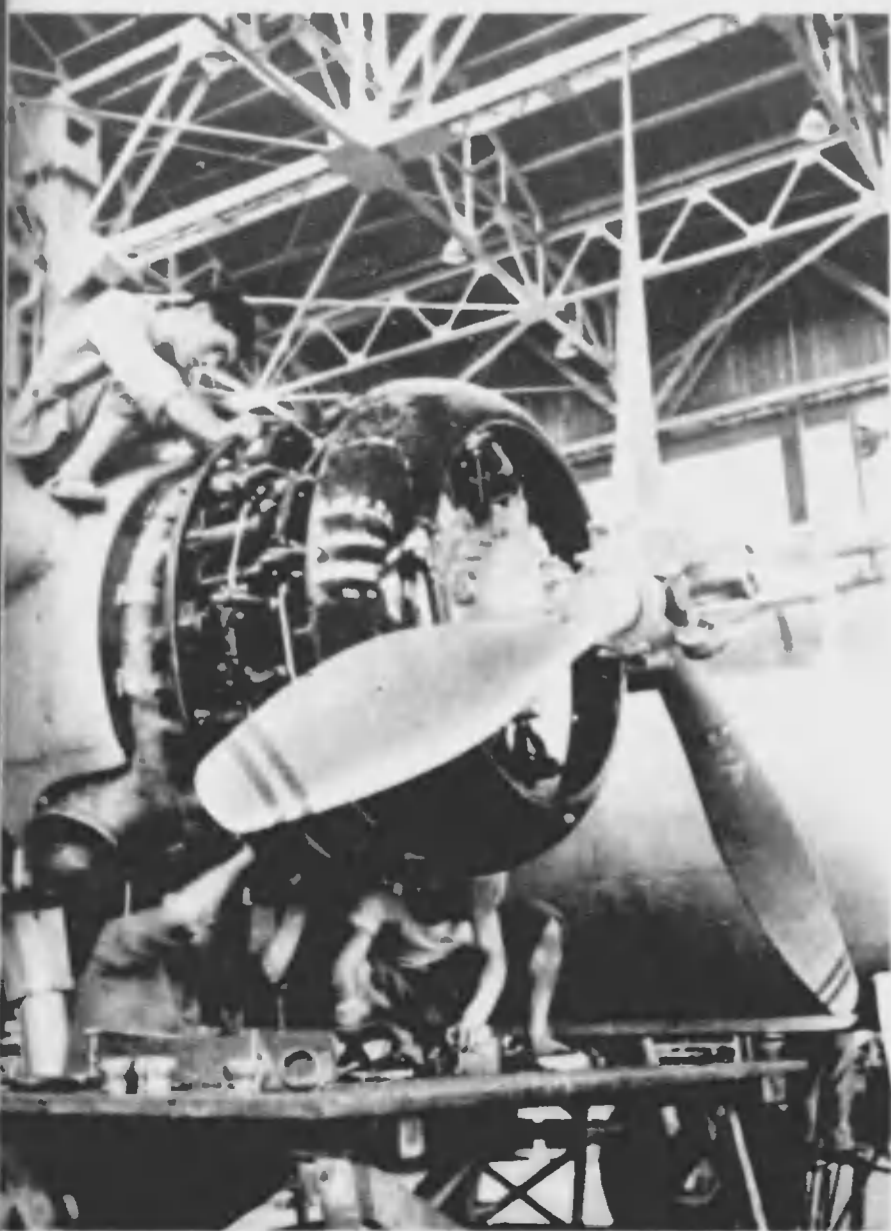


◁ 弾頭の切開手術



海軍の航空機

異次の重慶爆撃に傷ついた荒鷲は、その翼を各地の海軍の工場に休め、切開手術を受けては又飛び立つてゆく。敵弾は無数に憎々しい弾痕をうがっている。血糊のついた操縦桿やシートはわが荒鷲の勇壮な姿をありとみせている。主から離れた愛機は車輪を取りかへられ、翼が張りかへられ、生れかへつたやうに磨かれて、再び三度び大陸の基地に送られてゆく



◁ エンジンも交換されて



◁ 海軍某工場内で修理を受ける爆撃機
◁ エンジン工場内部



◁ 重機を物語る操縦席には無数の貫通弾痕がある。計器もシートもとりかへられる





「今日のエンヂンの具合、とてもいいわよ」と後の友達に話かける

蜂蜜の空

「ちよつと一飛び、空の散歩に出かけませう」

「今日のエンヂンの具合、とてもいいわよ」と後の友達に話かける



ブルン、ブルン——可憐な爆音が湖崎飛行場の上空に快よくひびき渡る。東京私立野澤航空研究所が最近作り上げたばかりのわが國最初の二人乗り超小型飛行機「野澤1号」だ。大型で精巧なのは勿論必要だがこんな手軽で小柄な飛行機が生れることだつて、航空の發達、普及には是非必要なことなのだ。

ブルン、ブルン——『空の蜜蜂』はお嬢さん二人をのせて羽ばたき軽く何度も飛行場を巡回する、アメリカでは自宅から飛行機で通勤する人があるといふ。いまにわが國でもこんな飛行機が行き交ふ時が来て、空のゾー・ストップも生れるかも知れないブルン、ブルン——再び地上にとまつた機からお嬢さんはいらりと降りた、まるで自動車からでも降りるやうに

野澤1号の性能——翼長一〇・七四米、全長六・八七米、全高二・〇三米、自重二五六キログラム、最大速度一四〇キログラム、巡航速度一三六キログラム、實用上昇限度三六六〇米・航続時間三時間、發動機四〇馬力



近代戦と航空

飛行機が實戦に参加することになつて恐るべき威力を挙げ、陸海軍の平面的な大戦争に空が加はり、立體的な戦争となつたことは、第一次の歐洲大戦からである。これは誰でも知つてゐる。これ以來戰艦も二十餘年の間に、航空軍の躍進に伴ひは物議、空軍は陸軍と並んでなくてはならない部門となつて、空軍なくしては戦争を論ずることにはその時代になつてきてゐる。空軍を制するものは戦を制す——とは軍事學と第二次歐洲大戦とが示してくれた大きな教訓であつた。

かうして近代戦とは切つても切れない關係にある空軍について、今更詳しく述べる必要はないが、この二、三十年の間に進歩した航空機の特長を考へるならば、われわれは今後ゆめ／＼空軍として知らなければならないのである。航空日本の道を世界にとなへるには、われわれはどんなことを常に考へ、また實行しなければならぬだらうか。

科學知識を養へ

操縦士や機師は勿論、飛行機の製造といはれる整備員にしても、これらの航空勤務者の精神力と技術力は、どんなこ

とがあつても第一に必要なものである。整備員はこのことをよく物語つてゐる。兩翼あつてさへ落ちやすいものだけに、一翼でもなくなれば到底飛ぶことは出来ない、といふ風になつてゐる人達が多いにかゝらば、有名な機師は皆この立派な腕のまゝ基地に歸還した。この立派な腕前は、科學の知識と結びつてゐるやうな體感があつたからで、不可能なことでも容易でなかつた。科學と心血が現下の國民に緊急のこととして叫ばれてゐるが、これは航空の方面についても勿論活かされなければならぬことであり、また、健全な精神力はとりもなほさず健全な身體に宿るのである。明日の航空日本のためには是非でも科學と精神力が、かつしりと結んでゆかねばならない。

操縦者の素質

優秀な飛行機が空軍の威力發達の上面に必要だといふ議論ではあるが、然しこればかりではいけない。支那の空軍を考へてみるとよい。支那の飛行機は日本の飛行機に決つて劣つてゐなかつた。なぜならそれは支那の飛行機でなく、外國一流の飛行機を買つてゐたからである。事始め

優秀な航空機を

しかし優秀な航空勤務者が多數生れると同時に優秀な航空機の生産されることも絶対に必要である。明治時代の末に、『草創期飛行機』とまで異名をつけられた當時の空に浮び上らなかつた飛行機を思ふとき、近年の航空界の躍進振りは、まさに躍目するばかりである。この勢ひで將來もまた發達を遂げてゆくであらう。少しでも油断をすれば、列國の空軍力に立ちおくれしてしまふ。イタリア空軍はエチオピア戦争に勝つて油断したため列國空軍に立ちおくれたことがあつたといはれてゐる。列國と肩を並べ、否、一歩でも先を進んでゆくには優秀な航空機を揃へることははずもがな、精進な性能をそなへた新鋭機をどしどし生み出さねばならない。これにはどうしても將來

航空機の生産力

航空日本に必要な技術者や製作者を養成してゆかねばならないのである。

專變以來人的資源の重要性がいろいろいはれてゐる。航空界においてもこのことは大切なことである。新鋭機が出来上つたところで、その数が少なかつたために戦争を始めて三ヶ月でその新鋭機を消耗してしまふやうであつたら何にもならない。生めよ、殖せよ新鋭機——たとひ戦争が十年つゞき二十年つゞき、百年つゞいたとしても、十分にそれに堪へていくともしない航空機製作能力を持つてゐなければならぬ。原料資源の獲得も亦當然必要なことである。

以上、四つの何が缺けてもその國の航空の威力は甚だしく低くなる。眞に強力な空の陣營を作り上げるには、軍官民一體となり、直接航空に携はる人も、直接携はらない人も、悉く打つて一丸となり、前述の四つの要素を完全に揃へて高らかに航空日本の歌を歌ひつゞ進軍してゆけるやうに體制をととのへ、協力してゆかねばならない。

一億國民がひとしく、『科學知識の向上』『工業界の躍進的進歩』に邁進し、眞の強力國防國家の建設に協力してゆかう。この建設の礎こそ、日本が世界に覇をとなへるときである。

飛行機と盲人

永渕佐武郎

ロンドン
機師の先づ
機師の先づ
機師の先づ



い。全、不思議なことだ。時よく
検討して見ると成程とらなづかれ
る。盲人は、盲人の間に、盲人の
に依つて、盲人の間に、盲人の
ヤ、それこそ盲人の間に、盲人の
さうだ。自分、如何に、盲人の
さうだ。自分、如何に、盲人の
さうだ。自分、如何に、盲人の

はばたく
若き心



航空は、我々が知らない間に、我々の
力である。一國の統合したる努力であ
る。新國家の建設を遂げるドイツ、イ
タリア、ソビエトは、共に航空に
力を入れて、國民運動として、その
航空力を増進してゐる。ドイツ
の航空力は、小學校より中學校、大學校
に至るまで、航空選手たる資格の檢
定を行つてゐる。それに合格せる青
少年は、これに航空に、進んで行
動を保持するものなりとの觀念を持
つて、専ら體育智育の滋養を圖つて
ゐる。

航空は、我々が知らない間に、我々の
力である。一國の統合したる努力であ
る。新國家の建設を遂げるドイツ、イ
タリア、ソビエトは、共に航空に
力を入れて、國民運動として、その
航空力を増進してゐる。ドイツ
の航空力は、小學校より中學校、大學校
に至るまで、航空選手たる資格の檢
定を行つてゐる。それに合格せる青
少年は、これに航空に、進んで行
動を保持するものなりとの觀念を持
つて、専ら體育智育の滋養を圖つて
ゐる。

日本の 空も高い

もしわれらが航空を志したるなら、
國法の整備するまでには、正にロ
ンドン市民のこの制を、我々が、
するの時に、来るたうことは必然で
ある。



航空三十年史抄

明治43年12月 徳川大尉はアン
キー・マーマン機を代々木練兵場
にて、本邦最初の飛行を試みる
明治44年4月 所澤飛行場が開か
れ、日野、徳川大尉等が、同年10
月 陸軍軍用航空研究所が、イ號機
飛行を製作、赤坂の中島久平機師
中尉が、
大正3年9月 青島機師、陸海
軍航空隊出動す
大正4年11月 御即位の大儀に陸
軍十機、海軍七機は空中分列式を行
ふ。
大正5年4月 横濱賀に海軍航空
隊が新設さる
大正7年4月 航空研究所生る
大正9年3・4月 陸軍では所澤
飛行場、一五五〇坪の長距離飛
行が行はれ、海軍も道演、奥一領
海軍飛行に成功す
大正10年2月 航空法案が議會に
提出された
大正12年1月 朝日新聞では東西
定期航空會を組織し、東京、大阪
間に毎週三回の定期航空を實施す
同年6月 海軍の大松中尉は七千九
百米の高記録を樹つ
大正14年5月 陸軍では航空兵科
を獨立せしむ
昭和2年7月 帝國飛行協會では
東京飛行場を開設
昭和7年2月 上海事變起る、海
軍機活躍、各所に空中戦展開、同年
12月 東京自來水の火事に、所澤、
吉川の航空七機は現場に低空旋回、
屋上に這上つた人達に救命ロープ
を投下
昭和8年4月 長岡外史中將逝去
同年3月 大正陸下には吉川の陸軍
航空本部技術部に飛行隊が設けらる
同年6月 大阪の八十四歳の老婦定
期航空機にて上京、同年9月 日本
航空郵便局では東京、大阪間の夜
間郵便飛行開始
昭和9年5月 日航は東京、富山
間の定期航空を新設
昭和10年1月 日航は大阪、白旗
線を新設、同年6月 日本航空會社
が、大阪、京都、三軒、松江線新
設、同年9月 北海タイムズ社では
札幌、帯広間の郵便定期航空を開く
同年10月 内務省定期航空は一週一往
復を開始
昭和11年3月 陸軍では學生航空
隊出身の海軍將校候補を採用する
こととなる、同年4月 二宮忠八翁
逝去、同年10月 日航では東京、新
潟線、東京、富山、大阪線、大阪、松
江線、大阪、高知線を開設、同年12
月 朝日新聞社では日連報飛行を
行ふ
昭和12年7月 支那事變勃發、陸
軍航空隊活躍、同年8月 海軍航

煙草ハ
無駄ナク
吸ヒマセウ

模型飛行機の作り方一

誰にも出来る 来る

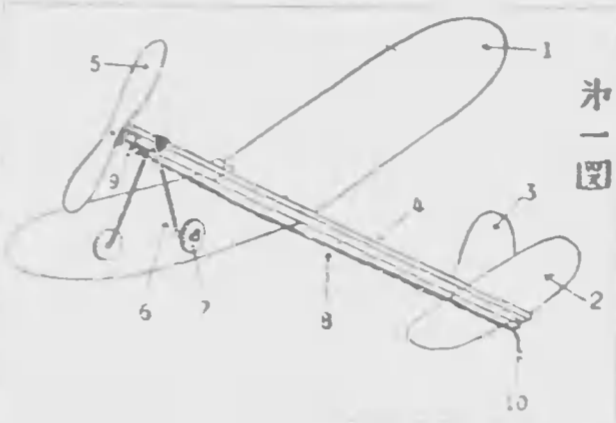
簡単に作ることも出来るが、模型飛行機の作り方を詳しく説明する。まず模型飛行機の名詞を説明する。第一、模型飛行機とは、主翼、副翼、尾翼、脚、プロペラ、などが付いた、飛行機がゴムの力で動くものである。

必要な材料と道具

この模型の製作に必要な材料道具を述べてみる。次の如くである。
鉄線 1.5mm 長さ280mm
鉄線 1.5mm 長さ280mm
ゴム 1.5mm 長さ280mm
その他 各種材料

作り方一

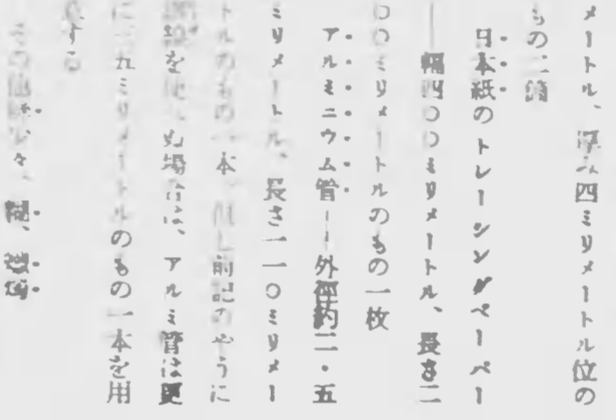
木棒 厚さ2.5mm 長さ280mm
アルミ管 長さ280mm 内径2.5mm
アルミ管 長さ280mm 内径2.5mm
アルミ管 長さ280mm 内径2.5mm



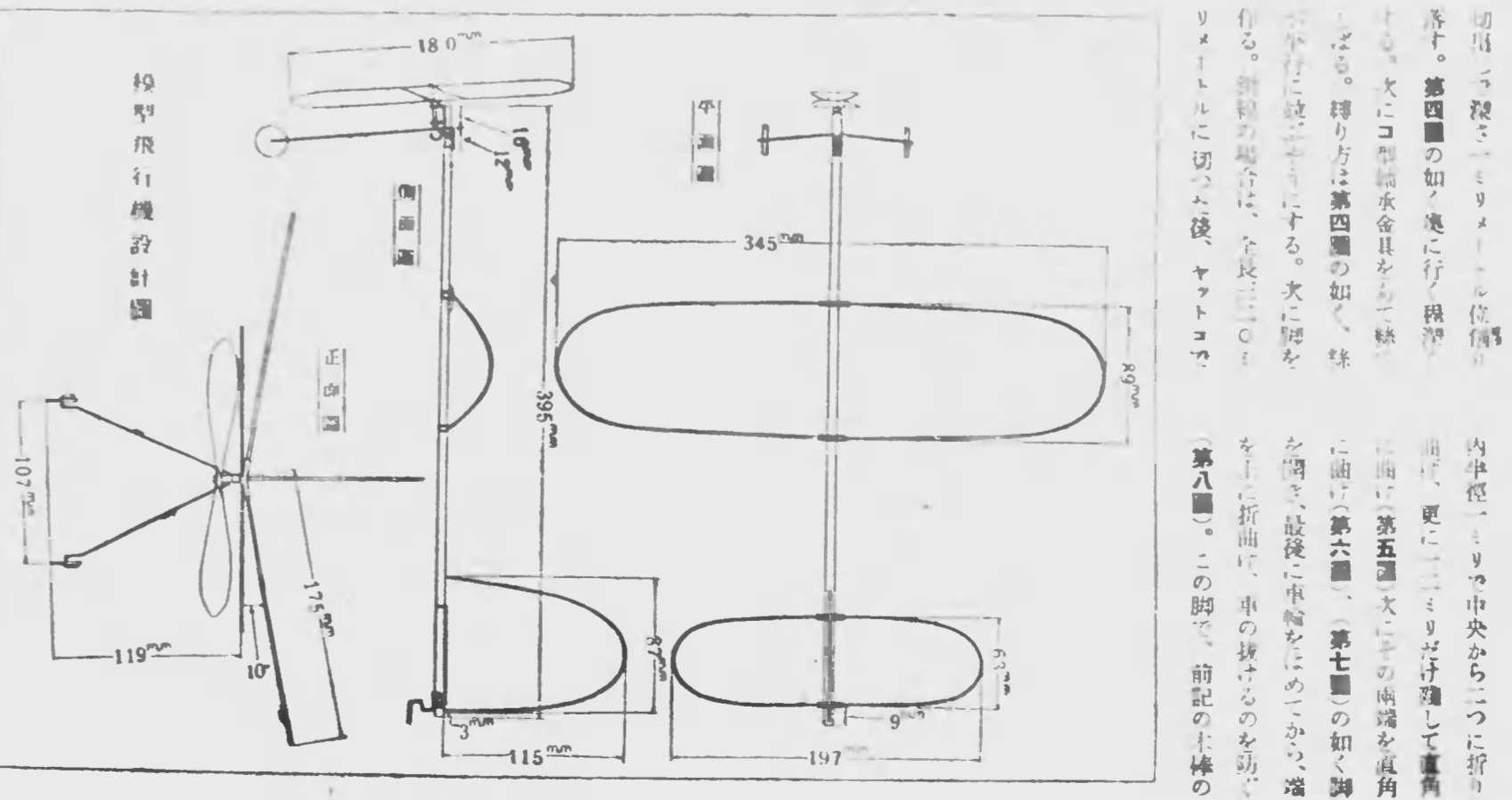
この部分の組み立ては、模型飛行機の製作の重要なポイントである。特に、軸の位置と翼の取り付け方に注意が必要である。

作り方二

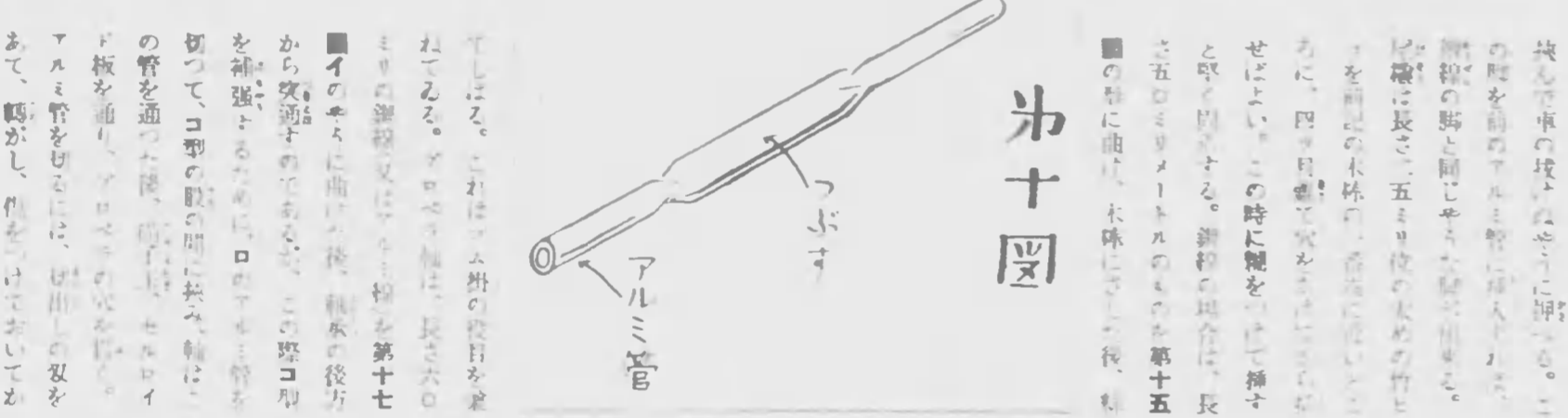
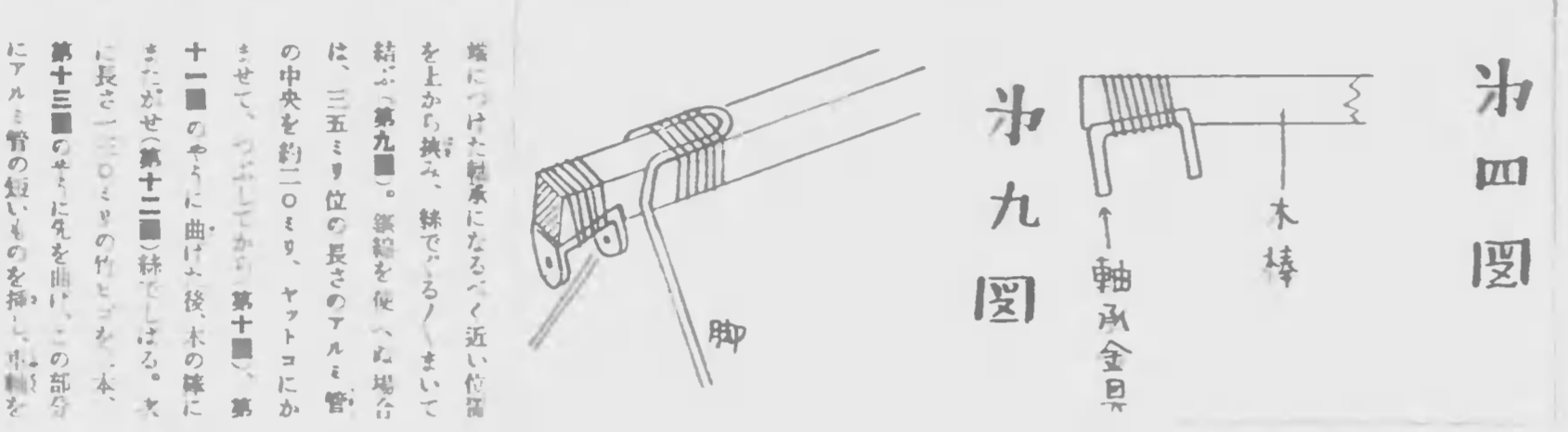
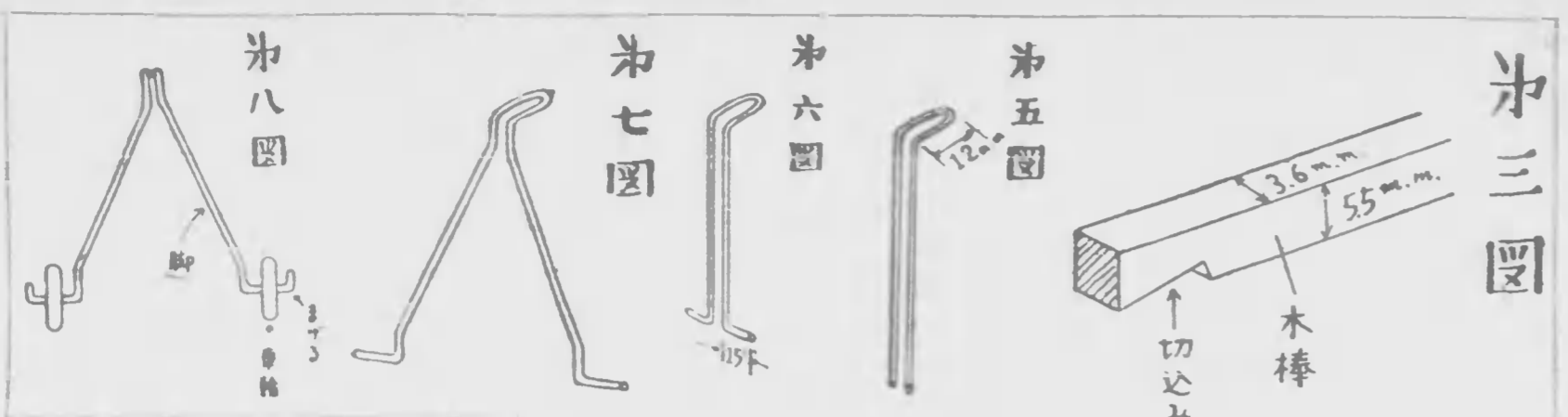
木棒 厚さ2.5mm 長さ280mm
アルミ管 長さ280mm 内径2.5mm
アルミ管 長さ280mm 内径2.5mm
アルミ管 長さ280mm 内径2.5mm



この部分の組み立ては、模型飛行機の製作の重要なポイントである。特に、軸の位置と翼の取り付け方に注意が必要である。



14



15

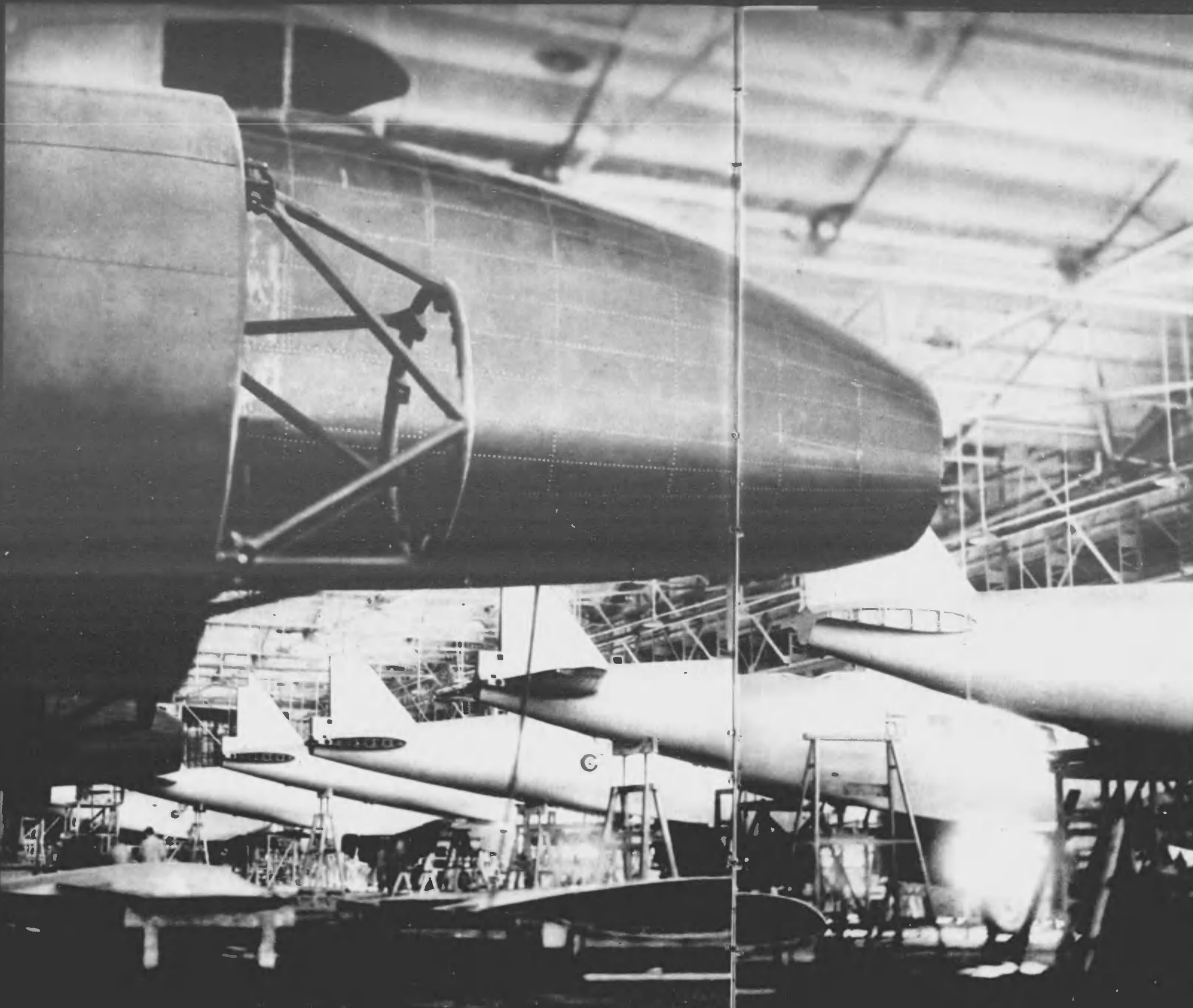
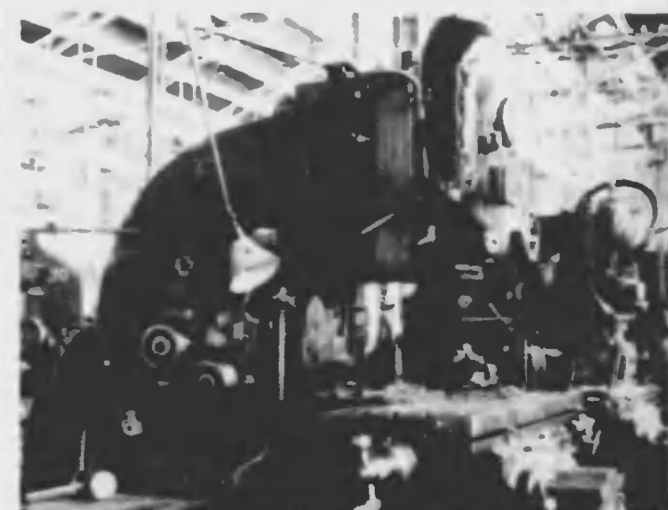
は翼の本日 くなり限

支那事變が勃發する迄の日本航空工業は、そのスタートが諸外國に比べて立ち遅れてきたが、航空機製作の規模においてもまた航空機の性能においても地産地消、外國の模倣した輸入の域を脱してゐなかつた。しかし、事變が勃發してからは、空軍に對する異常な要求と航空工業関係者の日夜をたなひたし努力の結果、今や全く外國依存の状態を脱し昔日の面影を一掃した感がある。

特に、航空機の上輪となる機脚、發動機、プロペラなどは、その性能はもとより工場生産規模や能力においても従来日本國の産品として諸外國に比べ優るとも決して劣らぬ一域に達してゐる。これはかつてのノモンハン事件及び支那事變を通じて、海軍軍が挙げた戦績によつても、充分窺ひ知ることが出来る。

然しながら、最近の歐洲諸國の戦況によつて、各種知識の交換の道が杜絶されたため、わが國でもこれからの航空工業を全く自立獨行して世界の水準から、更に一歩前進させねばならぬ。このため、軍はもとより官民関係者が相一致し、強力な體制の下に諸々準備が進められてゐる。これは勿論であるが、局外にある國民全體も航空工業の發達に對しては特別な關心と努力を拂ふべきであらう。

機軸工場 飛行機は主として板金に各種の加工を施し、これを組立てた構造物であるが、その要所々々の連結部分や脚などは丈夫な鋼の精密加工品が必要。飛行機工場の機軸工場では主としてこんな種類の部分がつくられる。



航空日

九月二十八日



空だ 男のゆくゆく

島國から東亞の盟主 世界の推進力にぐんと伸びた日本、今こそ新世界の空へも翼を伸ばさねばならぬ。飛行機は飛行機の専門家に任せて置かう」といふ時代ではなくなつた。空は一億國民のものだ。男なら若い男なら一人残らず、分相懸に空への知識を深め空への憧れを實踐しようではないか。機飛飛行機といつても馬鹿にしてはいけない。初心はそこに大空征服の希望を抱き、飛行機の基本知識を学ぶ。中学生なら

ライターの練習に未来の荒鷲を憧れるもよからう。航空関係の學生は、来るべき航空日本のために航空理論をみっちり學んで、すばらしい創造をしてみらひたい。會社員でも「空へのひととき」を求めるとは出来るのだ。躍進航空日本の輝かしい明日を胸に描いて、研究室に、また大空に活躍してゐる人々の姿。これは空の教室の三部作である。

撮影 菊池雙三郎



機體構造の點検、これが終ればいよいよ試飛だ

中学生

東京府下十六校の中学校グライダー部の生徒たちは土曜日の授業がすむと東京市外戸田橋の清走園遊所につけ、府教育委員の指導の下、「明日の日本の空は彼等が引受けた」と空國に誓ふがよい

特設庫から空機場へ、グライダーにはいつも協同精神が必要だ



教官の説明に耳を傾ける、秋風は中学生の頬にそよぐ



大学生

東京帝國大學航空科の學生たちは、かの航空機に輝く世界記録を樹立せしめた先達の後をうけて、自分も全世界を翼かす飛行機を造つてみせよう、航空理論の研究に、その實踐に青年學生の熱を傾けてゐる

立派な飛行機を作るためには精密な製図が何より必要だ



先生を圍んで談笑のときさへ、話題はいつも飛行機だ



會社員

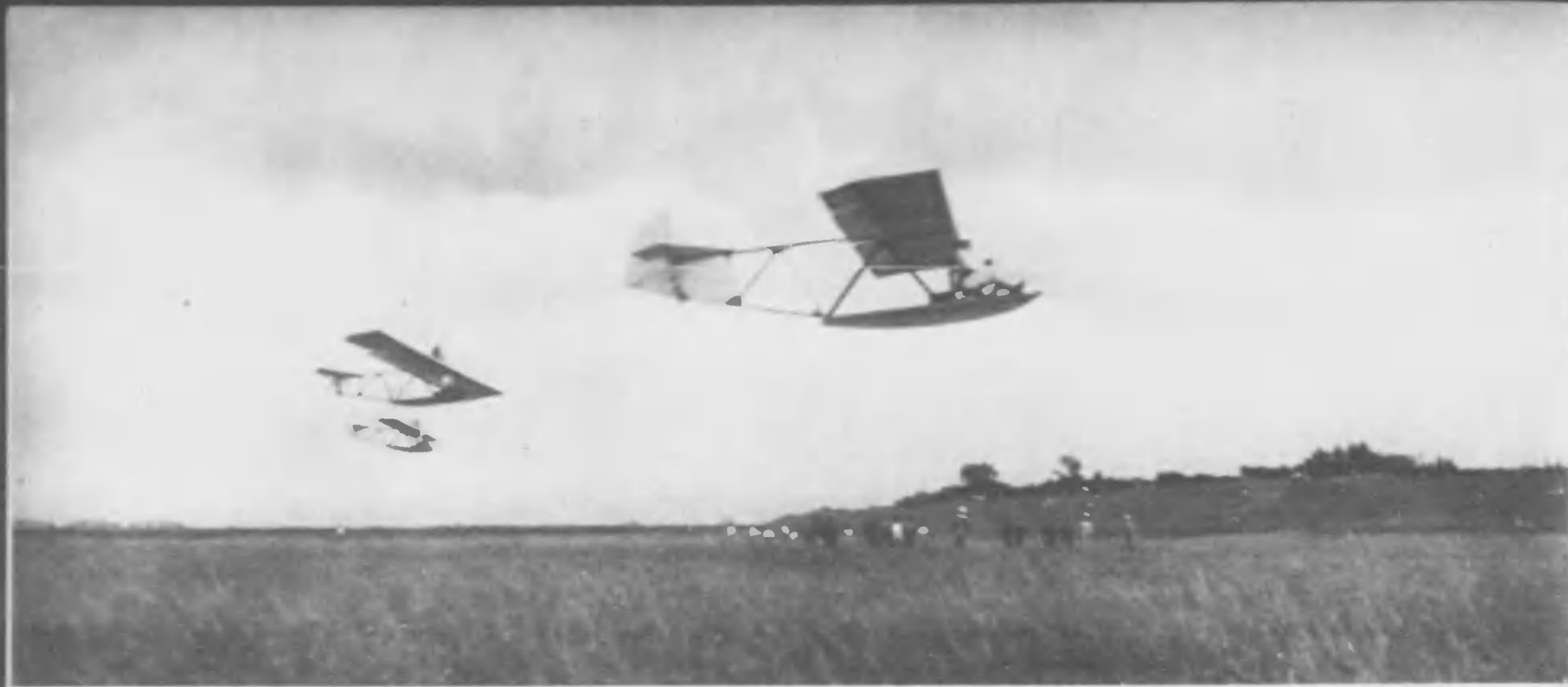
大學生時代に二等機士の見状を獲得した會社員飛行士山岡氏は、すばらしい新機を考へて、その機體に獲得した胸前をみかいて、なほ一段の飛躍を試みよう、せつせと東京羽田の飛行場に運つてゐる

今日はひるから練習したあむ心に仕事はがつむ、ヒルの一室



フェアリー・チャールド機へ、一目散、上衣を脱げば秋風が





向ひ風を受け我らのブライ
マリは軽々と浮び上った



「奥ヶ」の離合に、歩調を合せ活潑に前進、また前進



まだ男がゆくとシテ

準備が出来上り、胸にしっかりと安全帯を締めつける



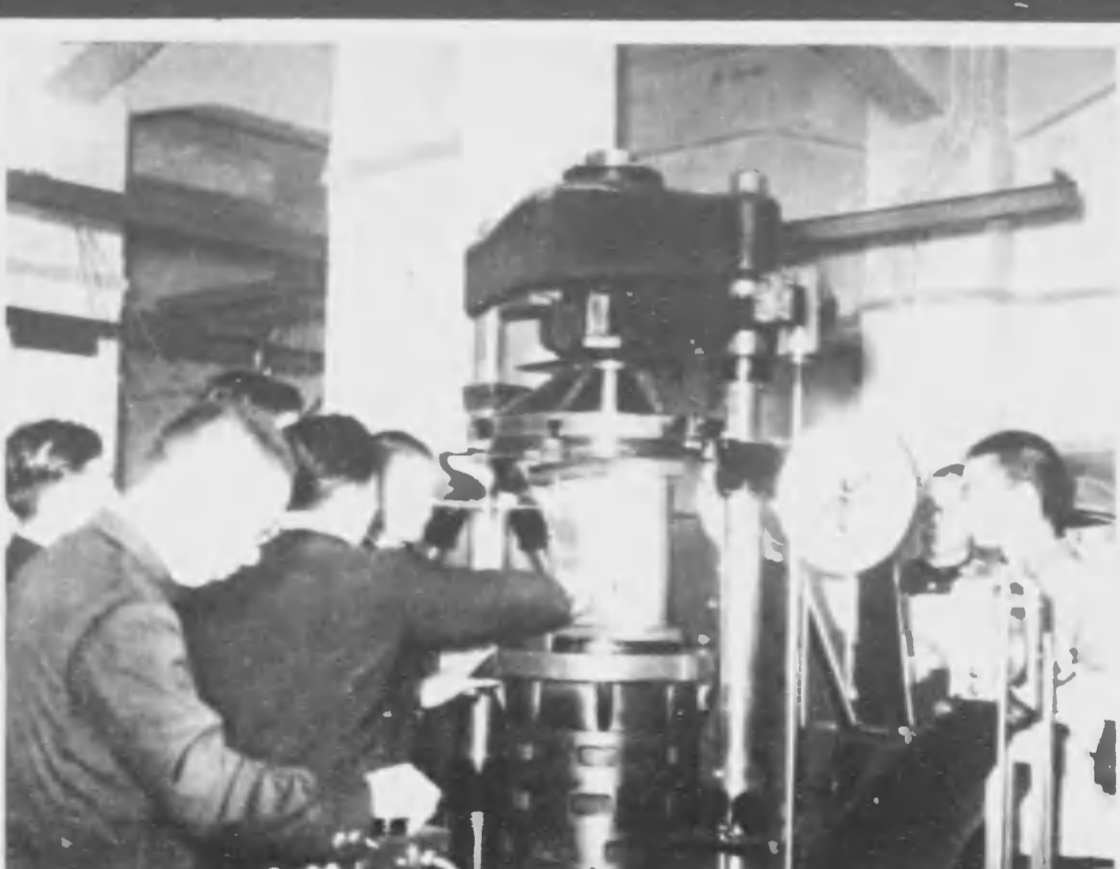
陸海軍から派遣された員外生も混つて、卒業論文の勉強振り



秒速四十七米まで出る風洞では揚力、浮力などが測定される



「これだけの圧力を加へるとかへこむ」圧力測定実験



「兄さん、それから」と今日の飛行ぶりを一心にきく



秋空に雄姿と、俗慮と憂鬱を吹きとほして我大空をゆく



さあ出発、まっかソリンをいっぱいつめて

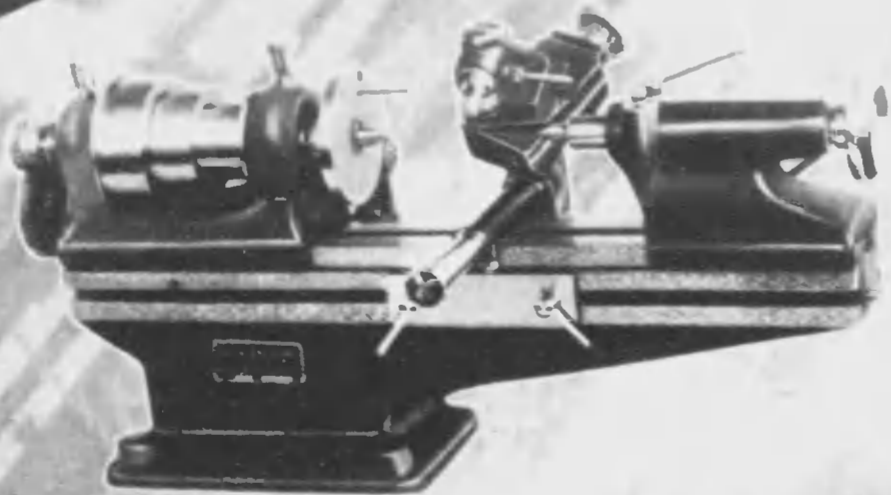


營業品目

械類 工事 器具 貨物
 機械 製造 工業 各種 機器
 工作 裝置 工業 各種 機器
 化學 工業 各種 機器
 各種 工業 各種 機器
 各種 工業 各種 機器
 各種 工業 各種 機器
 各種 工業 各種 機器
 各種 工業 各種 機器
 各種 工業 各種 機器



R. B. M.
B型 卓上ミリングマシン



R. S. L
ねじ切り装置機
卓上旋盤S型

理化學興業株式會社

本社 東京市神田區有樂町一ノ二
 大阪出張所 大阪市北區宗是町一ノ三
 名古屋出張所 名古屋市中區廣小路六ノ三
 東京出張所 東京市特別市日本橋區通平八ノ二
 神戶出張所 神戶市西區長安街七ノ二
 仙台出張所 仙台市西區長安街七ノ二
 北支店 仙台市西區長安街七ノ二

産業報國

秋空に爆撃の妙技 海軍献納機 の命名式

秋後の熟成した海軍献納機は、
 第三十三号以下十三機の命名式
 は秋晴れの九月十五日午前十時半
 から東京羽田飛行場で舉行された。
 命名式は海軍大臣長官が主賓として
 前日に命名委員を長官とする海軍大
 臣が力強く命名を行へば、やがて
 海軍の発展の愛國進行曲吹奏機に
 献納の職責、爆撃機、陸上攻撃機、
 水上攻撃機は相次いで離陸、
 約八千の観衆の頭上高く特殊飛行
 の妙技を披露、ついで断雲を衝
 いて海上攻撃機の急降下爆撃と陸
 上攻撃機の水平爆撃に観衆を三
 喝させ、帝都と川口市の上空に堂
 々たる空中機隊の偉容をみせた。
 上、堂々の機隊ぶり、中、觀衆
 の頭上に妙技を展開、下、命名
 式終つて飛び立ちとする献納機



復習室

- 本報からあなたは何を學んだ
 てせうか？
- 1 こんどの航空日はいつですか？ (20頁)
 - 2 日本人の手で始めて飛行機が
わが國で飛んだのは今から何
年位前のことですか？ (20頁)
 - 3 ソアラーとはパラソルの一種？
グライダーの一種？ (20頁)
 - 4 國民の赤誠によつて陸海軍に
献納された飛行機は現在まで
にどの位の機数にのぼつてか
ますか？ (35頁)
 - 5 東京大阪間にはじめて定期航
空が實施されたのはいつのこ
とですか？ (16頁)
 - 6 内地と大陸の間に最初に開設
された航空路はどの線でしたか？
東京 北京 南京 上海 漢口 廣州
南京 東京 北京 漢口 廣州
東京 大連 (10頁)
 - 7 昭和十三年が航空機が見事
樹立した周年世界記録の大體
のキロ数は？ (16頁)
 - 8 こんどの事變動以來 (ノモ
ンハン事件を含む) わが陸海
軍の航空が飛躍した機数の總數
はどの位のものをのぼつてか？
八百五十機？ 一千二百機？
二千四百機？ 三千六百機？ (9頁)
 - 9 わが民間航空路は現在南方方
面へはどこまで伸びてゐますか？
か？ (10頁)
 - 10 風洞とは 富士の裾野にある
航空実験設備…… (10頁)
- 一問十點としてあなたは何點
 でしたか？

★表紙
 秋空にぼつかり開いた塔の
 下傘、この塔はドイツの
 パラシュート部隊もかくや
 といふスリルを絶対安全に
 而も御手軽に満喫せよとす
 る東京多摩川河畔にある
 實業社がパラシュート塔
 です。この塔は日本では最
 初のもので、高さは七十米、
 歐米諸國のパラシュート
 塔に較べても最高の部に屬
 します。

寫真週報(禁轉載)
 昭和十五年九月二十五日印刷發行
 編輯者 内閣情報部
 印刷者 内閣印刷局
 發行所 東京市神田區大塚町

所 達 申	價 定
全國各地官報販賣所	一部十錢(送料別)
東京市神田區大塚町	送料別(送料別)
各書店・新聞社	送料別(送料別)
郵局	送料別(送料別)
大阪出張所	送料別(送料別)
名古屋出張所	送料別(送料別)
東京出張所	送料別(送料別)
神戶出張所	送料別(送料別)
仙台出張所	送料別(送料別)

富貴週報 昭和十七年一月十一日 第三種郵便物認可 昭和十五年九月二十五日發行 毎週 日曜日 休刊 東京 日本橋区 本町二丁目 電話 五七九

内閣印刷局印刷發行



利敵か護國か
浪費か信託か

託信池鴻

目丁二橋今市阪大・店 本
目丁一内ノ丸市京東・店支京東
角町寺條三市都京・店支都京

〔列格報週・A4格規定國はさき大の書本〕